

令和5年2月28日

学生（令和5年度入学者を含む）各位

高大接続・全学教育推進センター全学教育部門長
教養教育主事

令和5年度 春学期全学教育科目の授業実施方法等について

令和5年度春学期の全学教育科目の授業実施方法等について、取扱いを下記のとおりとします。
なお、春学期中に、新型コロナウイルスの感染症類型が現行の2類相当から5類に変更された場合においても、本実施方法を継続するものとします。

記

1. 全学教育科目の開設方針等

- ①全学教育科目（外国語科目及び健康スポーツ科目以外）は、「対面型」で開講することを原則とするが、「オンデマンド型オンライン」で開講する科目もあるので、授業の実施方法は時間割表で確認すること。
- ②上記①の対面型で開講する科目は、原則、履修登録締め切り前の1週目及び2週目の授業は、「オンデマンド型オンライン」の方法で開講する。（2週目の授業は、対面で行われる場合がある。いずれの場合でも、授業担当教員が、授業支援システム上で授業実施方法の周知を行う）
- ③外国語科目（英語・初修外国語）及び健康スポーツ科目は、対面で実施することを原則とする。
- ④教室（対面型）で行う授業は、収容定員の10割の座席利用を可能としており、個々の授業科目において、教室の態様や授業実施方法等を考慮して受講者数を決定する。一方、外国語科目は、学生同士の間隔をできるだけ確保できる教室を使用することを原則とする。
- ⑤学内で感染が拡大した場合や地域の感染拡大状況が悪化等した場合は、対面授業の実施を中止して、オンライン授業に切り替える可能性がある。その場合は、授業担当教員が、授業実施方法の変更等について、授業支援システム上で周知を行うので、授業支援システムを必ず確認するようにすること。

【参考】

OYNU授業支援システム（YNU Learning Management System）

<https://lms.ynu.ac.jp/>

○令和5年度春学期 全学教育科目/教養教育科目 時間割表 掲載場所

授業支援システム HOME > 講義一覧 > 【連絡専用】教育企画課全学教育係 >
授業・教材の実施

件名:時間割表 全学教育科目/教養教育科目

○電子シラバス

https://risyu.jmk.ynu.ac.jp/gakumu_portal/Public/Syllabus/

○新型コロナウイルスに係る本学の対応

https://www.ynu.ac.jp/about/president/message/message_03.html

2. 全学教育科目における対面授業の代替措置について

学生本人や同居家族に重症化リスクが高い基礎疾患（高齢者も含む。）があるという理由で対面の授業をオンラインで受講したいと希望する場合は、所属学部からの案内に従い、対面授業の代替措置申請を行うこと（申請方法、時期については、所属学部を確認すること）。所属学部より申請が認められた場合、対面授業の代替措置を受けることが出来る。

全学教育科目においては、外国語科目（英語・初修外国語）のみ、代替措置の対象とする。

外国語科目以外の全学教育科目については、対面型以外の科目を選択できることから、代替措置の対象とはしない。

①外国語科目の代替措置

各学部において対面授業の代替措置による履修が認められた学生のみを対象として、第3タームに、「リアルタイム型オンライン」の方法で行うクラスを、下記のとおり新規に開講する。

1) 英語実習科目の開講科目

自立英語、英語プレゼンテーション、英語ライティング、英語実習2（予定）

2) 初修外国語「〇〇語実習1」の開講科目

ドイツ語実習1、フランス語実習1、スペイン語実習1、ロシア語実習1、中国語実習1（予定）

※演習（英語・初修外国語）科目について

演習科目は、第3タームにおいては代替措置としてのクラスは開講しないため、秋学期に開講されるクラスを履修すること。

※英語 LR/英語実習1LRの再履修について

英語 LR/英語実習1LRの再履修については、従来から「オンデマンド型」の再履修科目を開講しているため、今回の代替申請の対象科目には含まれない。履修方法の詳細は、春学期開始直前に授業支援システム（【連絡専用】英語教育部）に掲載物が掲載されるので、確認すること。

【参考】

※検定初修外国語科目について

外部検定試験について一定レベルのスコアを獲得した場合に単位認定する「検定初修外国語科目」がある。1言語につき1回まで、2単位を認定するもので、卒業に必要な初修外国語の単位に算入することができる。対面授業に参加できない場合、単位修得の代替手段として、検定初修外国語科目の制度を活用することも検討すること。

※英語にも「検定英語」科目があるが、卒業に必要な外国語科目の単位には算入されない。た

だし、卒業に必要な全学教育科目の単位数の合計には算入される。なお、経済学部・経営学部では学部独自の制度があるので、この検定英語科目の制度は利用できない。学部独自の制度の詳細は、所属学部の履修案内にて確認すること。

②全学教育科目（外国語科目以外）

対面型で実施する全学教育科目（時間割表では授業実施方法「B」と表記されている）は、代替措置としてのオンライン授業は開講しない。対面型以外の方法で開講される科目を履修することを検討すること。

なお、再履修を希望する科目が対面型で開講されている場合は、同一科目区分（基礎科目（人文社会系、自然社会系）、グローバル教育科目、イノベーション教育科目）の未修得科目の中から対面型以外の方法で開講される科目を自身で選択して履修すること。

また、再履修手続きの詳細は、所属学部にも必ず確認すること。

【本件問い合わせ先】

教育企画課 全学教育係

Mail: kyomu.kyoiku@ynu.ac.jp

※卒業・進級要件に関する質問は、所属学部の
教務担当係へ問い合わせること